

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号
 Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番
 URL : <https://www.sakai-kita.jp/>
 E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp
 例会日 毎週金曜日 午後0時30分
 例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)
 ガバナー(第2640地区) : 森本芳宣
 ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/morimoto/>
 E-mail : morimoto@rid2640g.com
 会長: 塩見 守 幹事: 澤井久和 広報委員長: 池田茂雄 編集者: 那須宗弘



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2022年8月26日(金)第1962回

卓話「堺市における里親支援について」

卓話者 児童養護施設 清心寮

里親支援専門相談員 井筒 貴史 様

紹介者 中田 学 会員

今週の歌 「R-O-T-A-R-Y」

「夏の思い出」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

今週の歌 「夏の思い出」

夏が来れば思い出す はらかな尾瀬とおい空

きりの中に浮びくる やさしい影野の小路

みず芭蕉の花が咲いている

夢見て咲いている水のほとり

しゃくなげ色にたそがれる

はらかな尾瀬とおい空

前回の例会

2022年8月19日(金)第1961回

卓話 「ロータリーの友月間に寄せて」

卓話者 広報委員長 池田 茂雄

今週の歌 「それでこそロータリー」

「堺北RCの歌」

「上を向いて歩こう」

お客様の紹介・出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(8月度)

塩見 守 会員(第10回)

◇米山功労者 表彰

濱口正義 会員

(第91回 米山功労者 メジャードナー)

嶽盛和三 会員 (第20回米山功労者)

塩見 守 会員 (第1回米山功労者)

<8月19日(金)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	21名
欠席会員	8名
ゲスト	0名
ビジター	0名

次回の例会

2022年9月2日(金)第1963回

卓話 「歩いて来た道」

卓話者 米山奨学生 (和歌山アゼリアRC・韓国)

許 情恩 (ホ ジョンウン) 様



イマジン
ロータリー

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ

「イマジン ロータリー」

国際ロータリー会長 ジェニファーE・ジョーンズ (カナダ・ウインザーローズランドRC)

卓 話

「ロータリーの友月間に寄せて」

広報委員長 池田茂雄



国際ロータリーでの9月の特別月間は、「基本的教育と識字率向上月間」となっておりますが、我が国には、別途に我国独自の月間として「ロータリーの友月間」と言うのがあるのです。これは2015年に、それまで4月の特別月間となっていたロータリーの友の月間である「雑誌月間」がRIの理事会決議によってなくなったのです。それを受けて、この月間をなくすことは出来ないということで、我国では9月に我が国独自の月間として「ロータリーの友月間」が新設されたのです。そこで、本日のテーマを「ロータリーの友月間に寄せて」とさせていただきます。実は、この卓話は当初9月の予定になっておりましたが、日程調整の都合で1ヵ月早くなり今日になりました。宜しくお願致します。

一般社団法人ロータリーの友事務所より、「ロータリーの友・手引書」が届いております。毎月届くロータリーの友ですが、知っているようで知らない創刊号からの経緯などをまとめてみましたので、会員皆さんに知っていただきたいという事です。

先ず、1 ページ、世界中の国及び地域の中で、RIより認可された「ロータリーの友」誌が現在33か所、即ち33種類あります。発行部数は、RI本部が(月)50万部、我が国が(月)9万部、残る31か所が合計で(月)66万部、合計しますと毎月125万部が発行されています。世界中のロータリアンが現在117万人なので、丁度そんなものですね。表紙のタイトルは「Rotary」と表示されていますが、絵模様については、それぞれが月々、独自のアイデアですることになっています。

我が国では、昭和28年1月に創刊号が1冊50円で発行されました。横書き、縦書きと意見が分かれたため、一般投票で決めることとなり、その結果、横書きに決まりスタートしました。しばらくして、俳句など具合が悪い部分が出てきたため、俳壇など、その一部について縦書き

をとり入れることになりました。その後、昭和47年に形式が一変し、「横組み」、「縦組み」となり現在の形式になりました。

その5年後の昭和52年に、国際ロータリーにおいて「公式地域認定雑誌の規定」が新しく設けられました。そして3年後の、昭和55年7月(1980年)に我が国の「ロータリーの友」誌が国際ロータリーから公式地域雑誌として認定されました。丁度、北クラブが誕生した時でした。120年近いロータリーの歴史の中で、友誌の歴史はわりと新しいのだなと思いました。

この公式地域雑誌である「ロータリーの友」の発行について、基準が設けられています。

例えば、少なくとも半分はロータリー関連の話題にする事、RIから要請された話題や指定された文章を掲載する事、年に6回以上発行する事、品位がふさわしく全体的に格調の高い魅力的な外観を保つ事など全部で17項目の細かい規定が設けられています。

70年前に1冊50円でスタートした我が国の友誌ですが、昨年までの1冊220円が、今年から275円になりました。この「ロータリーの友」が、我国では、明年、2023年1月号で創刊70周年を迎えます。これを記念して特別な企画が、現在、計画中とのことです。

(時間が余りました。私、税理士なので「税」の話をしさせていただきます)

「ふるさと納税寄付について」

最近、非常に人気が高まっている「ふるさと納税」ですが、ゼロに近い負担金で市町村に寄付をすると、豪華な品物がもらえるという大変魅力ある制度なのです。

これは、生まれ育った故郷など自分が支援したいと思う市町村に寄付をすることです。

寄付金額から2千円を控除した金額が住民税等から寄付金控除として控除され、実質ゼロに近い負担額で寄付をすることが出来る制度なのです。このことは、寄付をした本人が住む市町村に納付されるべき個人住民税が減額されて、相手先市町村に寄付金収入として入ることになるので、税源移転ということになります。

これは、2008年5月(平成20年)に発足した制度なのです。地方出身者は、自分が生まれた

会長の時間

会長 塩見 守

故郷で医療や教育など様々な住民サービスを受けながら育ちますが、やがて進学や就職を機に生活の場が都会に移ることも多く、その結果、そこで永住することとなり税収入が都会に集中することが考えられます。それを緩和するために、都会から地方への税源移転を図った制度なのです。

寄付を受ける市町村側からすれば、臨時の財源として大きな魅力なのです。そのため豪華な品物をお礼としてお返しする事で、今後、より多くの寄付金を集めようと期待する市町村が表れはじめ、本来の趣旨に反する不適切なケースが目につくようになってきた。そこで総務省は、「返礼品は寄付額の3割以下の金額で、品物は地場産品に限定する」との基準を設け2019年9月（令和元年）から実施されました。これに違反すれば、寄付金取扱い市町村の指定が取り消されることとなった。

この「ふるさと納税寄付金」は、自分の故郷だけでなく全国応援したいと思う、どこの市町村へでも寄付が出来て寄付金控除の対象となるのです。寄付をする側からすれば、実質ゼロ負担で寄付金額3割相当の「返礼品」がもらえ、このことが大きな楽しみとなり、大変な人気を呼んでおります。寄付金の締め切りは毎年12月末ですが、寄付を受ける市町村側からは新聞広告やネット上などで、うちはこんな返礼品を用意していますなどとPRに盛んな市町村もあります。この制度は、地方の活性化に大きく貢献している制度ではないでしょう。これは税額控除なので、所得税及び住民税の税額がある人が、そのメリットを受ける事が出来ます。そして確定申告が必要です。寄付金の限度額は総所得金額の40%が上限です。個人住民税からの控除額は所得割税額の20%が上限です。

総務省の発表では2021年度、この寄付金が全国で8,300億円となり過去最高額を更新しました。

最も多くの寄付金を集めた自治体は、

- ①ホタテ貝など海産物を返礼品とした 北海道紋別市 153億円、
- ②宮崎県都城市 146億円、
- ③北海道根室市 146億円。

住民税が減収となった自治体は、

- ①東京都 1,428億円、
- ②横浜市 230億円、
- ③名古屋市 143億円、
- ④大阪市 123億円



本日の会長の時間は昨日の新聞に掲載されていました囲碁最年少棋士のお話をさせていただきます。囲碁の関西棋院は大阪市の小学3年生で9歳4か月の藤田怜央さんを9月1日付でプロ棋士として採用すると発表しました。同棋院が4月に新設した「英才特別採用」の第1号で、2019年に10歳0か月で入段した日本棋院の仲邑菫二段を抜き、史上最年少。関西棋院によると、同様のプロ制度がある中国、韓国、台湾の各最年少入段棋士よりも若い記録となるそうです。藤田さんは小学1年生の6月に日本棋院関西総本部の院生になりプロを目指しましたが今年4月に院生を辞退し、関西棋院の英才特別採用試験を受験。関西棋院を代表する棋士の一人、瀬戸大樹八段（38）との試験碁などの審査の結果、合格されました。今年中学2年になり、女流タイトル戦にも出場して大活躍の仲邑菫二段がプロ入りしたのは小学5年の春でした。しかし藤田さんはまだ3年生。真剣勝負のプロの世界でどんな碁を打ち、どんな棋士に成長していくのか、大きな期待を抱かせます。理学療法士の父陽彦さん（41）によりますと、藤田さんは1歳半の頃に大阪の地下鉄路線図の駅名を諳んじ、4歳で都道府県の面積を覚えて驚かせたそうです。最初はオセロに夢中になったが、4歳8か月の時に近所の碁会所に通い始め、わずか10か月でアマ初段の実力に。その後はプロ棋士が指導する「大阪子ども囲碁道場」（大阪市北区）にも通い、急速に実力を高めていきました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止になりましたが、去年は井山裕太九段（33）との公開対局も組まれ、ハンディは勝てないプロも多いと言われる「二子」だったそうです。この日の会見でも打ってみたい棋士に「井山さん」と答えていました。師匠の星川拓海五段（39）は「世界一になるのが彼の使命でもある」と大きな期待を寄せていました。藤田さんのプロ入りに対し、12歳10か月で入段した井山九段は「プロとしてのスタートラインに立ち、これからいろいろな

壁が待ち受けていることと思います。力を蓄えて思う存分チャレンジしていかれることを願っております」とコメント、仲邑二段は「びっくりしました！対局できるのを楽しみにしています」とエールを送っていました。

最後に驚きのお知らせを致します。藤田さんが小学校入学前に堺北RC主催の「第8回子ども囲碁フェスタ・堺」に参加してくれていました。小学生対象のイベントですが、お兄さんと一緒に参加したいと申し出がありましたので、名人戦Bクラスに参加いただきました。結果は見事に優勝されておりました。これで「子ども囲碁フェスタ・堺」の参加者から4人目のプロ棋士誕生となり、当クラブ会員一同大変喜んでおります。

委員会報告

広報委員会

「ロータリーの友8月号のご紹介」

広報副委員長 坂田 兼則



2022年8月号の「ロータリーの友」の紹介です。

8月号においては、「多様性のあるクラブづくりへ女性会員を増強しよう」という記事が特集されています。

2022年から2023年度はRI会長に女性の「ジェニファー・ジョーンズ」氏が就任されておられます。

RIでは2023年までに、女性会員の割合を30%にするという目標を設定しているそうです。

【左開き】

1. 8ページから12ページ

日本では2021年に全国の1115人の女性会員から会員維持を拒む理由やロータリーの活動についてアンケート調査を行った時の意見が掲載されております。その中には日本における女性の立場や家庭との関係性が問題提示されております。

2. 13ページ

女性会員の増強に立ち遅れている日本のロータリーの現状が掲載され、2022年におい

ては全体で女性会員の割合が25%ですが、日本ではその割合が7%であることが掲載されておりますが、しかしながらその内の約70%がクラブに満足しているとしております。

3. 14ページから17ページ

2022年6月4日～8日にヒューストンで開催された国際大会の記事が掲載され、ウクライナから参加した会員がロータリーが行ったウクライナへの支援に関して、感謝を述べておられたことも掲載されております。

【右開き】

4. 4ページの8ページ

公募によって現在、新潟県のえちごトキめき鉄道の社長である鳥塚 亮さんのローカル鉄道の運営の困難さや楽しさの記事が掲載されており、地域の方々とのつながりによりいかに、ローカル鉄道運営しているかが載っております。

5. 9ページから12ページ

三重県久居ロータリークラブの女性会員である「インテリアデザイナーの山川富喜子」さんのパワフルなロータリー活動や世界的な仕事や、人を幸せにするプロデュースが好きだという行動内容が掲載されております。

6. 13ページ「卓話の泉」

「話し方講師」の浅井千華子さんの「笑顔トレーニング」の話が掲載されており、対人コミュニケーションにおいての、「本物の笑顔」についての重要性が載っております。

社会奉仕委員会

「"ダメ・ゼッタイ"募金の報告」

社会奉仕副委員長 中田 学



今年度最初の「ダメ・ゼッタイ」募金を行いました。今回はクラブハリエのバームクーヘンです。

金額は11,000円でした。

皆様のご協力に感謝いたします。



幹事報告

(1) 配布物

- ・週報
- ・ロータリーの友8月号

(2) インフォーマルミーティングのご案内

本年度 塩見会長のクラブテーマ「クラブ奉仕を重点に、ロータリー活動を楽しもう！」に基づき、今年度予定表には“インフォーマルミーティング”を数回予定しております。

今回は、まだまだ暑いですが、バーベキューを楽しみながらのカジュアルな夜間例会とし、会員間の親睦と情報交換の場にいたしたく、以下の通りご案内いたします。

ご多忙中のところ恐れ入りますが、ご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

記

日時： 令和4年9月9日（金）

開会18時30分～ ＊雨天決行

場所： 南海グ릴 テラス（BBQスペース）

会費： 2,000円

服装： 涼しい楽なスタイルでお越してください。
＊お酒を飲まれる方は自動車の運転はお控えください。

＊9月9日（金）の通常例会は、同日上記の夜間例会に例会変更致します。

＊出欠のご回答は9月2日（金）までをお願いいたします。

(3) 9月より例会場変更のお知らせ

東店平日休業に伴い、9月2日（金）の例会よりしばらくの間、元の例会場「天兆閣 別館 4階口一ズ」となりますので、お間違いなきようお願いいたします。

SAA 報告

(50音順)

池田茂雄会員 本日、卓話させていただきます。宜しく申し上げます。

北側一雄会員 残暑お見舞い申し上げます。城岡さん、お体ご自愛を！！

北村勝博会員 池田会員、卓話楽しみにしてい

ます。今週末は剣道、ゴルフ、釣りの予定です。平日より週末の方が忙しい。

塩見 守会員 池田会員、本日の卓話よろしく申し上げます。

城岡陽志会員 コロナに感染して貴重な体験をしました。留置場で食事だけを楽しみに待つ生活は大変。ドアツードアで、ドライブして海や山へ行かないとストレスでつぶれます。

嶽盛和三会員 残暑お見舞い申し上げます。お盆済んでホッとしています。

鶴 啓之会員 池田会員、本日の卓話よろしく申し上げます。畑中会員、アサスマ拝見致しました。世界水準の会社と聞き、驚きました。ますますのご繁栄心よりお祈り申し上げます。

永富久紀会員 家内の誕生祝いお花頂きました。

那須宗弘会員 やっとお盆、無事終わりました。

畑中一辰会員 テレビ放映見ていただいてありがとうございます。

これで売り上げ10倍上がればうれしいなあ～

吉村博勝会員 北輪会ゴルフコンペ優勝させていただきました。ありがとうございます。

合計46,000円

◆米山特別寄付・・嶽盛和三会員、那須宗弘会員
濱口正義会員、米澤邦明会員

その他

ゴルフ同好会

「地区大会記念ゴルフ大会開催のご案内」

代表世話人 北村 勝博



地区より地区大会記念ゴルフの案内が届きました。是非ご参加くださいますようお願いいたします。

登録はクラブ事務局で取りまてて行います。

《地区大会記念ゴルフ大会の実施要項》

- ◆日時：2022年10月18日(火)
 登録開始 ⇒ 7:15
 トップスタート ⇒ 8:15
 (各自、スタート時間の30分前までには受付をお済ませください。)
 ＊各組のスタート前に、組別に記念写真を撮影します。
- ◆会場：有田東急ゴルフクラブ
 和歌山県有田郡有田川町大字釜中 423-12
 TEL 0737-32-3313
- ◆競技方法：ダブルペリア方式
 同ネットの場合は、HC順 ⇒ 年齢順 とさせていただきます。＊セルフプレーとなります。
- ◆参加登録費：10,000円
 (参加費、ホールアウト後の食事代、賞品代、写真代等)
 ＊プレイ費は各自フロントにて精算をお願いいたします。
- ◆参加募集人数：160名
 ＊先着順にて締め切らせて頂きます。
 締め切りは9月16日(金)です。

例会風景



嶽盛和三会員 (第20回米山功労者)



皆出席表彰 塩見 守会員 (第10回)

↓ 元ロータリー財団奨学生の野口万里子さんよりお礼のカードをいただきました

